

【家庭教育支援事業】

平成27年度「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーターステップアップ研修 実施要項

- 趣旨 家庭教育支援に係る講義や演習を通して、「『親の力』をまなびあう学習プログラム」のファシリテーターとして、家庭教育に関する知識を深め、講座を進行する技術や資質の向上を図り、活動への意欲を高めるとともに、情報交流を通じてファシリテーター間のネットワークづくりを行う。
- 主催 広島県教育委員会
- 対象者 「『親の力』をまなびあう学習プログラム」ファシリテーター養成講座修了者、市町教育委員会家庭教育支援担当者
- 期日・会場

回	会場	期日	場所
第1回	西部会場	6月29日(月)	広島県情報プラザ2階第1研修室 広島市中区千田町三丁目7-47
	東部会場	7月2日(木)	広島県福山庁舎第3庁舎8階会議室 福山市三吉町一丁目1-1
第2回	西部会場	10月2日(金)	広島県情報プラザ2階文書館研修室 広島市中区千田町三丁目7-47
	東部会場	9月28日(月)	広島県福山庁舎第3庁舎8階会議室 福山市三吉町一丁目1-1
第3回	西部会場	11月30日(月)予定	広島県情報プラザ1階図書館会議室 広島市中区千田町三丁目7-47
	東部会場	12月7日(月)予定	広島県福山庁舎第3庁舎8階会議室 福山市三吉町一丁目1-1

5 申込方法等

- (1) 第2回の受講希望者については、各市町家庭教育担当課に受講申込書(別記様式1)を提出してください。
※一日研修を予定していますが、午前のみ、午後のみ参加も可能です。
※第3回の受講申込みについては、改めて御案内させていただきます。
- (2) 各市町家庭教育担当課は、受講申込書(別記様式1)を別記様式2により取りまとめ、広島県立生涯学習センターに提出してください。申込締切:平成27年9月17日(木)
- (3) 申込・問い合わせ先 広島県立生涯学習センター(担当:柳川・里本)
〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47
電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840
電子メール sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

6 ファシリテーター交流シート1又は2について

午前の演習1では、参加者の皆さんの取組等について実践交流します。参加者は、シート1又はシート2について記載例を参考に作成し、研修会当日に1部御持参ください。

7 日程・内容

【第1回】(家庭教育支援に携わるファシリテーターとして必要な知識や技術を学びましょう。)

ねらい：家庭教育に関する専門的な講義及び演習から、家庭教育支援に携わる者として必要となる知識を深めるとともにファシリテーターとして講座を進行する技術の更なるスキルアップを図る。

10:30		10:40		12:00		13:00		14:40		14:50		15:30	
受付(十時開始)	開会行事	オリエンテーション	【講義】 「人と関わりを持つときの心構えについて」	昼食	【演習1】 「人と関わりを持つときの心構えについて～具体的な場面を通して～」	休憩	【演習2】 アイスブレイクの実際	井手口 ヤヨイ	【講師】 西部会場 ファシリテーター	東部会場 ファシリテーター	宮本 孝子	振り返り(十六時終了)	
			【講師】 広島県私立幼稚園連盟理事 フレーザー幼稚園園長 手塚 由美子		【講師】 広島県私立幼稚園連盟理事 フレーザー幼稚園園長 手塚 由美子								

【第2回】(オリジナル教材を開発していく力を磨きましょう。I)

ねらい：教材開発についての手法を学ぶとともに、意見交流を通じて多様な実践に学び、講座を進行する技術や資質の向上を図る。

10:30		10:40		12:00		13:00		14:00		14:10		15:40	
受付(十時開始)	開会行事	オリエンテーション	【演習1】 「実践交流」 ～ファシリテーター交流シートを活用して～	昼食	【講義】 「現代の中高生の子育て観などについて」(仮)	休憩	【演習2】 「中高生など将来親になる世代に対応した新規教材について」	【進行】 広島県立生涯学習センター職員	小椋 由美	【進行】 広島県立生涯学習センター職員	振り返り(十六時終了)		
			【進行】 広島県立生涯学習センター職員		【講師】 広島県立教育センター 教科教育部 教科教育班 指導主事								

※ ファシリテーター養成講座終了後、「親プロ」講座の実施経験が豊富な方にも、これから経験を積んでいきたいという方にも参加していただき、互いに学びのある研修内容を企画しております。また、市町教育委員会家庭教育支援担当者の方の参加もお待ちしております。

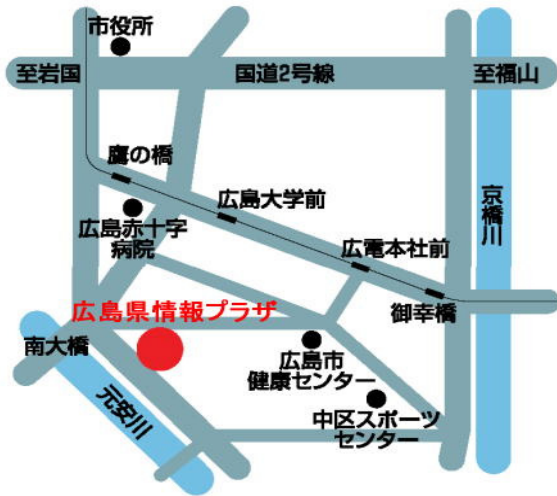
※ 連続での受講が難しい場合は、単回のみ受講も可能です。そのため、各回のはじめにオリエンテーションとして前回の研修内容の振り返りを行います。

【第3回】(オリジナル教材を開発していく力を磨きましょう。II)

ねらい：新規開発教材での模擬講座を体験し改善案を考える活動を通して、オリジナルの教材を開発するための知識や意欲を高める。

《会場案内》

西部会場（広島県情報プラザ 1階図書館会議室）



- 【広島バス】 21-2号線（宇品線）
広島港・プリンスホテル行（ベイシティ経由）
「広島県情報プラザ前」下車
- 【広島バス】 21-1号線（宇品線）
広島港行（御幸通り経由）「広電前」下車
西方面へ500m
- 【路面電車】 宇品港行（紙屋町経由）「広電本社前」下車
西方面へ500m

※ 駐車場は、有料駐車場がありますが、駐車台数には限りがあります。当日はできる限り公共交通機関でお越しください。

東部会場（広島県福山庁舎第3庁舎8階会議室）



- 【JR山陽本線】 福山駅から徒歩15分（約1.2km）
- 【中国バス】 合同庁舎前バス停から徒歩1分
- 【中国バス・井笠バス】 三吉町バス停から徒歩5分

※ 駐車場はありますが、駐車台数には限りがあります。当日はできる限り、乗り合わせたり公共交通機関を利用したりしてお越しください。